

イベント・その他講座のご案内

イベント予定

決まり次第ご案内いたします。

特別講座の予定

決まり次第ご案内いたします。

あとがき

▶朝の日課は「シャワー」と「ラジオ体操」です。シャワーはお湯ではなく、夏も冬もかわらず水のシャワーをしっかりと浴びて、目を覚まします。私はとても朝が苦手で、午前中はぼんやりして仕事にならないことがしばしばでしたが、朝の水シャワーを浴びるようになってからはそのようなことがほとんどなくなりました。▶年末は新講座の準備と教室の残務整理をして、年明けに向けて簡単な模様替えをしなければなりません、仕事が盛りだくさんですが、それは早々に片づけて年明けはこれまで積んだままにした本をじっくり読んで、読みながら今年の年間計画を立てようと思っています。好きな本を読みながらわいてきたインスピレーションをメモし、頭の整理をするとまとまりやすいのです。▶そして時間が空けば映画館に足を運んだのはもう何年前だったでしょうか久々にスターウォーズの新作を観に行こうと思っています。

営業時間（ご予約・ご変更は 0120-973-154 まで、お早めにご連絡下さい。）

水・金： AM 8:50～PM 8:00

月・木・土： AM 8:50～PM 5:00

日： AM 8:50～AM 12:10（休み：火・祝日）

URL：http://dekirupc.com/ e-mail：takasaki@dekirupc.com

住所：〒985-0862 多賀城市高崎2丁目28番1号



教室開業16周年！感謝をこめて会報をお届けします。

ほのぼの通信

1月号(137号)

平成29年12月17日 発行



ありがとうございます！

ただいまプログラミング講座の新規開講に向けて準備を進めております。しかしまだ手探りの状態ですので、この年末年始にかけて教材の選択をしようと思っています。

選定にあたってはお客様にはもちろん、教室としても導入負担の少ないものにしようと考えております。できれば「ちょっと試しに習ってみようかなあ」位の気持ちで受講していただける講座でありながら、プログラミングのだいご味を存分に味わっていただける、創造性豊かで思い描いたものが実現する喜びを存分に実感していただける。そんな講座を目指しています。また併せて既存の講座につきましても見直しの必要を感じておりましたので、整理再編してまいります。どうぞ今後のご案内にご期待ください

では今年も大変お世話になりました。また来年もやさしく楽しい教室づくりに努めてまいりますので、どうぞ末永いご愛顧のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

< 今月の偉人の言葉 >

幸福というものは、これを求めようとしたらかえって得られないものであり、逆に自分の為すべきつとめを真剣にやっていたら、自然に与えられるもの

森 信三

ありがとうございます！



俗に「1万時間続けるとその道のプロになれる」と言われています。「毎日1時間」続けたとすると1万日かかるわけですね。1万日は約27年ですからそんなに続けるなんてとっても無理と考えてしまいそうですがそれが毎日5時間になると約6年、8時間になる約3年、ここまでくると意外にできそうな気がしてきませんか？

仕事で試行錯誤するうちにパソコンを自然に覚えた方はパソコンを習うとか覚えられないなんて信じられないと仰ることがあるのですがそれはそんな時間のマジックが隠れているような気がします。つまりご本人は意識していないのですが仕事をしているだけです1万時間の壁をあっという間に超えてしまっていたわけです。

一方プライベートな時間を使ってパソコン教室で2時間毎週練習していた方はなんと約100年もかかってしまうのです。要するに圧倒的に不利なのです。だから、なんで覚えられないのとか、何時まで習っているの、という心無い外野の声をあまり気になさらないようにしていただきたいわけです。また何もプロになる必要もないわけですから困らない程度に使えればそんなに頑張らなくてもいいのでから、そんなに躍起になってやる必要もないのですね。

それにしても仕事に費やす時間を生活のためだけと考えているとただの苦役になってしまいますがスキル取得のための学習時間だと考えるとこんなにありがたい場はありませんね。

ワンポイント講座



私は専門学校で3年程パソコンではなく汎用機と呼ばれる大型冷蔵庫を何台も並べたような大きくて巨大なコンピュータを使いながら技術者になるための勉強をしました。この3年という期間は先ほどの1万時間とも符合しますがプロを育てるにはちょうど良い時間なのかもしれませんね。

そして何を勉強したのかというと一番時間を費やしたのは資格取得の勉強ですね。卒業までに二つの国家資格を取得しました。次にシステム構築の実習ですね。システムなんていうとなんか難しそうですが実際には与えられた課題を解決するためのコンピュータシステムを設計し、それをプログラミングして作るだけなのです。与えられた課題というのは例えばあるお店の売り上げデータから売り上げ集計表を作るとか、給与明細を作るとかそんな単純なことなんです。計算の方法も専門知識が必要な場合はあらかじめ与えられますから電卓で計算すればだれでもできるのですが、電卓もワードやエクセルのようなソフトや他の道具を使わずに自ら設計図を書いてプログラミングするという練習をひたすら行いました。

このようにしてシステム設計とプログラミングの技術を習得しました。この過程で一番苦勞するのが設計ミスとプログラミングのバグ取りです。完璧なものを作るなんてそうできるものではありませんから何かしらミスや不足にあとから気づきます。その解決のために作成に要した何倍もの時間がかかってしまうこともしばしばでした。